

平成 26 年度 第 2 回作井技術委員会議事録

作井技術委員会 事務局

開催日時:平成 27 年 3 月 27 日(金)15:00~17:30

開催場所:石油資源開発(株)12 階 1202 会議室

出席者:武村委員長、戸田、日野、浦野、田村、佐藤、長縄、稲田、小林、廣島、坂井、藤田、大門、長久保、小川、中台、木崎、遠藤、根本、岡本、板倉、片岡(欠席:15 名)

◇15:00 ~ 16:30:作井技術委員会

議題 1:作井技術委員の異動について

- JX 日鉱日石(株)の後藤委員が 4/1 付で異動するため、同・森山氏へ交代予定。

議題 2:各分科会活動報告

大水深掘削技術分科会(前田座長から送付された情報を片岡が代理で報告)

- 昨年 12/10 に行われた分科会について説明。
- 次回 分科会開催の日程は、4 月後半から 5 月に実施予定。

議題 3:理事会報告

- 会員の増減、平成 27 年度春の特別講演会の候補、平成 28 年度春季講演会の開催場所(秋田に決定)と日程(6/7~10 または 6/14~17)、協会誌印刷費削減案検討経過、について。

議題 4:平成 27 年度 春季講演会 作井部門 準備進捗状況

- 1) 春季講演会概要(石油技術協会の会告)
- 2) 作井部門講演プログラム案
 - 個人講演: 休憩時間中も講演者へ質問が出来るように、講演者の待機する場所をセッ
トする。
- 3) シンポジウム講演
 - 趣意書の承認
 - 委員の承認を得た。
 - シンポジウム実施方法の説明
 - World-Café を参考にした少人数意見交換実施方法案の紹介。
 - ✓ 今回は採用見送りとなったが、SNS(例えば Facebook)を利用した、意見吸い上
げ方式の提案があった。
 - 具体的な実施方法については別途資料(平成 27 年度春季講演会作井部門シンポ
ジウム実施方法案)を参照。

議題 5:その他

1) HP 委員会報告

- 昨年の年末に JAPT の HP のサーバーがダウン。HP 製作会社により復旧作業が行われ、一部を除いて復旧した。

2) 当委員会の今年度決算

- 今年度も活動費内に収まったので、残金は石油技術協会へ 3 月 31 日に返金した。

3) H27 年度作井技術委員会開催予定:例年通り、9 月・3 月を目途に年 2 回開催予定

◇16:30 ~ 17:30:特別講演

演題:「シェール革命から 10 年、そして国内でのチャレンジ」

講演者:横井 悟 副本部長(石油資源開発 国内事業本部)

- 前半はシェールオイル&ガスの生成メカニズム、シェール革命の歴史、産出地域によるシェール層の特徴について、後半は日本国内のシェールオイル&ガスの可能性、タイトガスのメカニズム、去年行われた福米沢のフラック作業計画および将来の可能性について講演がなされた。

以上